

✦ 干布小学校だより

3月号 R4.3.25
天童市立干布小学校
校長 多勢 弘子

歴史に刻んだ1年

3/18 卒業証書授与式

24名の卒業生が凛として卒業証書を受け取る姿に、干布小で過ごした6か年が充実した日々であったと感じました。



さかのぼれば、4年生の時「郷土YAMAGATAふるさと探究コンテスト」で県の大賞をとりました。5年生の3学期からは、児童会のリーダーとして「自分で考えて行動できる学校にしたい」「挑戦できる学校にしたい」と宣言し、6年生となってからは次々と新たな挑戦を繰り広げてきました。

とりわけ「オンライン観光」をテーマに、地元山形・天童のよさを子供中心にICTを活用して四谷小に伝えるという、遠隔交流の新たな学びが全国でも脚光を浴びることとなりました。

その背景には、今年「GIGA スクール元年」とも言われ、明治時代から続いた、先生が黒板とチョークで教える学習が、一人1台のタブレットが配られ、家からでも学べる教室へと様変わりした歴史的な1年だったことがあります。将来、歴史の教科書に載るであろう大きな出来事です。

しかし、実際には、タブレットを使いこなすのは容易なことではなく、全国的にも最近になってオンラインを始めた学校が少なくない状況です。そのような中、干布小のような活用は類がありません。

ですから、将来、今の小学生がお父さんやお母さんになり、自分の子供が歴史の教科書を開いた時、そこには書ききれない数々のことを是非伝えてほしいと思います。

それほど、卒業生の皆さんが、タブレットを活用し、オンラインでの学びを自分たちで考え実践し深めていった活動は、歴史に残る貴重な功績であり、これは干布小の誇りです。

卒業生が何事にも前向きに挑戦し続けた姿勢は、干布小学校の伝統として後輩にずっと受け継がれていくことと思います。

そして、卒業生のみなさんなら、1年前に掲げた「自分で考えて行動する」「挑戦する」という強い思いと、柔軟な発想、そして、仲間と手を取り合う優しさがあれば、どんな困難も乗り越えられると思います。自分の夢に向かってこれからも前進してほしいと願っております。



このように歴史的な学校改革の1年目に様々な挑戦ができたことは、保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力があったからこそと深く感謝しております。

今後とも干布地域を支えるたくましい子どもの育成のために変わらぬご支援をお願いいたします。



1年生をふりかえって



1年生でいろいろなことができるようになりました。ぼくが1年生でとくにがんばったことは2つあります。

1つ目は体育の勉強です

ぼくは、体育が好きです。どの運動でも、何回も練習してがんばりました。マラソン大会ではつらかったけれど1位をめざして、あきらめないで走りきりました。結果は2位でした。くやしかったけど、毎回タイムが速くなったので、うれしかったです。1番速いタイムで2分40秒でした。2年生ではもっと速く走れるようになって1位になりたいです。

2つ目は字を書くことです。1年生ではひらがなと

1年

カタカナと漢字を習いました。たくさんあって大変だったけれど、お手本をよく見て何回も練習したら、だんだん書けるようになりました。とくに、漢字ノートはたくさん練習してがんばりました。2年生でも漢字をたくさん練習したいです。そして、字を丁寧にも書くこともがんばりたいです。

4月からは2年生です。ぼくは、1年生が困っていたら教えてあげられる2年生になりたいです。

4月 主な行事予定

5日(火)	◆PTA 事務局会
7日(木)	始業式
8日(木)	入学式
11日(月)	登校指導 ◆PTA 各種委員会 給食開始
13日(水)	交通教室
15日(金)	通学班会 一斉下校 ◆PTA 常任委員会
19日(火)	全国学力・学習状況調査(6年)
20日(水)	避難訓練
23日(土)	授業参観 ◆PTA 総会 学級懇談会
25日(月)	振替休業日



ご退職なさる高橋聡美教諭から押し花作品「スイミー」をいただきました。図書室にてご覧ください。

令和4年度人事異動により、4名の職員が退職・転任になりました。大変お世話になりました。

おしらせ

教諭 : 高橋 聡美 退職
教諭 : 丹野 隆 退職
教諭 : 長濱 奈央 神奈川県小学校へ
講師 : 山本 雅子 高揃小へ



これからも感染状況による変更が予想されます。詳細については随時学校ホームページでお知らせしております。学校の様子も含め、ぜひご覧ください。

学校ホームページ <https://www.hosinuno.jp/>

